

本屋では売ってないトレードの話。極意編

メリークリスマス！



もうすぐクリスマスですね。今日は少し変わった、面白いトレードの話をしようと思います。

フィボナッチトレーディングの極意。

フィボナッチでトレードをする時に、実際何が一番「極意」と呼ぶに相応しい技術だと思われませんか？

相場はなぜ、(テクニカルとして)何を理由に動くのか。
それが分かったのなら、その理由を根拠に売買すれば良いですね。

値は何を根拠に動いているのか？



クリックして拡大して下さい

このチャートはポンドドルの2018年8月～12月頭までです。8月から跳ねて、9月半ば、10月半ば、11月頭、そして11月終わり頃にも何らかのラインを抵抗にして下落しています。

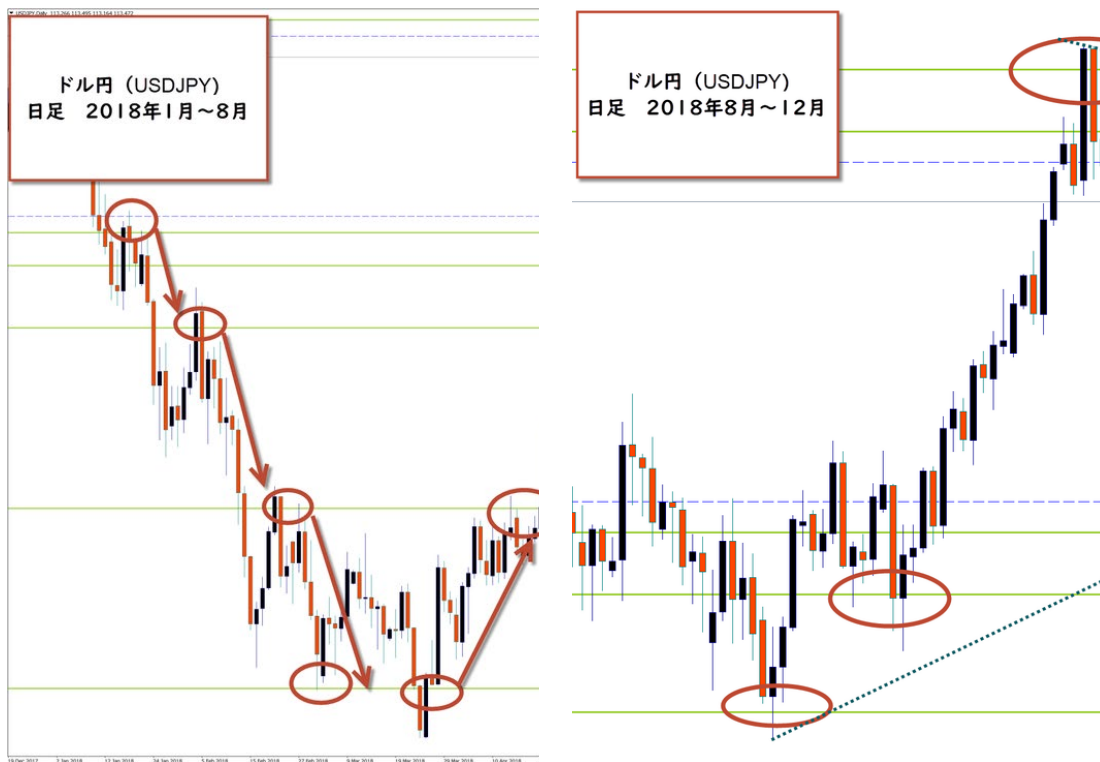
これがその根拠です。

これらのラインまで戻り、越えられずに下落する。

2018年の半年間、いえ実は1年中、このラインに沿って動いているのです。

この事を知っていれば分かりますが、このラインが引けないのなら、右往左往してしまいます。結局は知っているか、知らないか。ただそれだけ。

なお、このラインはほとんどの市場に存在します。ドル円も日経平均も同じですよ。



2019 年のあなたのプランは？

まもなく来年を迎えます。
来年の相場はどうなるのでしょうか。

そう。また、このラインに沿って動くでしょう。

この話を私がする事を、私の会員さんはとても嫌がります。
誰にも教えないで下さい、というメールがよく届きます。
皆、驚くべきこの手法を独り占めしたいのです。

また私のボランティア精神もここまで来たか、と思われているでしょうが
安心して下さい。大丈夫です。教えませんよ。(笑)
ここまでにしておきます。

この手法は 2017 年頃から教えています。なお、ご紹介したのは手法のごく一部です。
「[勝ち方実戦編フリーパスプラン](#)」へご参加されている方は、また来年も楽しみですね！
年が明ければ、そう。また一年間、誰よりも先に分かるのですから。

2017年に知って、2018年でどれほどのものかが分かったはずですが。
だとしたら、2019年は何よりもそれを信じてトレードを続けて下さい。年末まで機能し続けましたよね。

ではまた。もうクリスマスなので、短い記事をお届けしました。

※かなり変わった手法でしょ(笑)。
ですが、とてつもなく機能するライトレードの話でした。

次回はこちら



この記事は「[ライトレーダーズ通信](#)」で配信しています。
→過去記事を読むなら[こちら](#)

来年は亥年(いとし、いのししどし)らしいですが、猪突猛進にトレードに突っ込めば良いというものでもありません。赤信号(下落相場)に突っ込めば大怪我をします。
では、何を見れば青信号になっている事が分かるのでしょうか。または黄信号から青信号に変わる瞬間に、誰よりも早くエントリー出来るのか。そんなテクニックをお話します。